



関係者 各位

2021 Moto ミニ 3Hours
ブルテン-2021-004
2021/8/7 発行
2021 Moto ミニ 3Hours 事務局



2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則の誤記訂正と変更追加

■標記の件につき、下記の通り参加の手引き及び特別規則の内容を誤記訂正と変更追加する。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.27 第 8 条 参加申し込み
訂正前)

第 8 条 参加申し込み

～9)ピットクルーは 1 名～11 名まで登録できる。ライダーとピットクルーの兼任はできない。

↓

訂正後)

第 8 条 参加申し込み

～9)ピットクルーは 1 名～6 名まで登録できる。ライダーとピットクルーの兼任はできない。

●追加

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.31 第 19 条 車両検査

追加)

第19条 車両検査

～6) ライダー同士のヘルメット以外の装備品の共有利用は可能。ヘルメットの共用利用は不可とする。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.31 第 19 条 車両検査
訂正前)

第19条 車両検査

第3章車両規則に基づく。

↓

訂正後)

第19条 車両検査

第2章 車両規則に基づく。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.36 第 30 条 赤旗中断されたレースの再スタート
訂正前)

～1) 中断されたレースの再開手順

(2)この場合レースの終了は第 1 章Motoミニ 3Hours 特別規則第 30 条～1)の通りとする。

↓

訂正後)

～1) 中断されたレースの再開手順

(2)この場合レースの終了は第 1 章Motoミニ 3Hours 特別規則**第 31 条**～1)の通りとする。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.36 第 29 条 赤旗の掲示
訂正前)

～2)ライダーは最大限の慎重さと注意をもって進み、必ずその周にピットインしなければならない。競技監督により作業再開の指示があるまで予めピットインしていた車両を含め、全ての車両への作業は禁止される。但し、給油作業中の車両に関しては、一連の作業を終えることとする。

また、中断の合図が出された時点でピットレーンを走行中のライダーは、ピットインしていたものとする。

↓

訂正後)

～2)ライダーは最大限の慎重さと注意をもって進み、必ずその周にピットインしなければならない。競技監督により作業再開の指示があるまで予めピットインしていた車両を含め、全ての車両への作業は禁止される。但し、給油作業中の車両に関しては、一連の作業を終えることとする。

赤旗掲示時にピットレーンで作業していた車両およびピットレーンを走行中の車両は、ピットインしていたとみなされピット最低滞在時間も満たされたとする。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.39 第 36 条 罰則
訂正前)

第 36 条 罰則

～9)給油時間不足およびピットレーン速度違反の罰則はペナルティーストップとする。ストップ時間については審査委員会により決定される。ライダーはペナルティーストップを消化しなければならない。掲示開始から 3 周以内にペナルティーストップを消化しない場合は、チェッカー直前で消化できない場合は競技結果に対して相当の時間の加算・周回数の減算が審査委員会より決定される。

↓

訂正後)

第 8 条 参加申し込み

～9)**ピット滞在時間不足**およびピットレーン速度違反の罰則はペナルティーストップとする。ストップ時間については審査委員会により決定される。ライダーはペナルティーストップを消化しなければならない。掲示開始から 3 周以内にペナルティーストップを消化しない場合は、チェッカー直前で消化できない場合は競技結果に対して相当の時間の加算・周回数の減算が審査委員会より決定される。

●誤記訂正

当該条文:2021 Moto ミニ 3Hours 特別規則 p.53 第 48 条 Moto ミニクラス車両規則
訂正前)

第 48 条 Moto ミニクラス車両規則

～3)エンジン関連

- ・ボルトオンで載せ替え可能な同型エンジンへの変更が認められる。
- ・排気量 100cc 以下を守る範囲で改造および変更が認められる。
- ・ミッションは 6 速までの範囲で変更が認められる。
- ・ウェットタイプからドライタイプへのクラッチの変更が認められる。
- ・クラッチワイヤーの改造および変更が認められる。

↓

訂正後)

第 48 条 Moto ミニクラス車両規則

～3)エンジン関連

- ・エンジンは 4 サイクル単気筒空冷 2 バルブの 100cc とする。ただし、ドリーム 50、ドリーム 50R は、4 バルブとする。気筒数、冷却方式、カム方式、バルブ数の変更は認められない。(※水冷化や多気筒化は認められない。)
- ・ボルトオンで載せ替え可能な同型エンジンへの変更が認められる。
- ・ミッションは 6 速までの範囲で変更が認められる。
- ・ウェットタイプからドライタイプへのクラッチの変更が認められる。
- ・クラッチワイヤーの改造および変更が認められる。
- ・上記の範囲でエンジンへの改造および変更が認められる。

以上